第９１回 長崎大学ＦＤ実施報告書

モジュールフォーラム「初年度を総括する」

【趣　旨】

　モジュール形式での新たな教養教育の初年度を総括し，次年度に向けて課題を整理するとととともに改善施策を検討し合いたいと存じます。討論資料として，モジュール科目の総括調査（２月実施）とモジュールⅠ科目の授業評価の結果を準備します。

【対　象】

全学モジュール科目関係者（テーマ責任者、授業科目責任者、授業科目分担者）、全学教務委員会・専門部会委員、各学部の教務委員会委員など教養教育科目関係者

【日　時】　平成 25 年３月７日（木）13:30～15:30

【場　所】　教育学部 41 番教室

【プログラム】

13:30～13:40	趣旨説明	佐久間正・理事（教学担当）
13:40～14:00	総括調査の報告	山地弘起・教授（大学教育機能開発センター）
14:00～14:15	質疑応答	
14:15～15:00	グループ討論	（課題毎に改善施策を提案する）
15:00～15:30	報告と全体討論	

【主　催】　教務委員会

【企画・運営】　評価・FD 教育改善専門部会

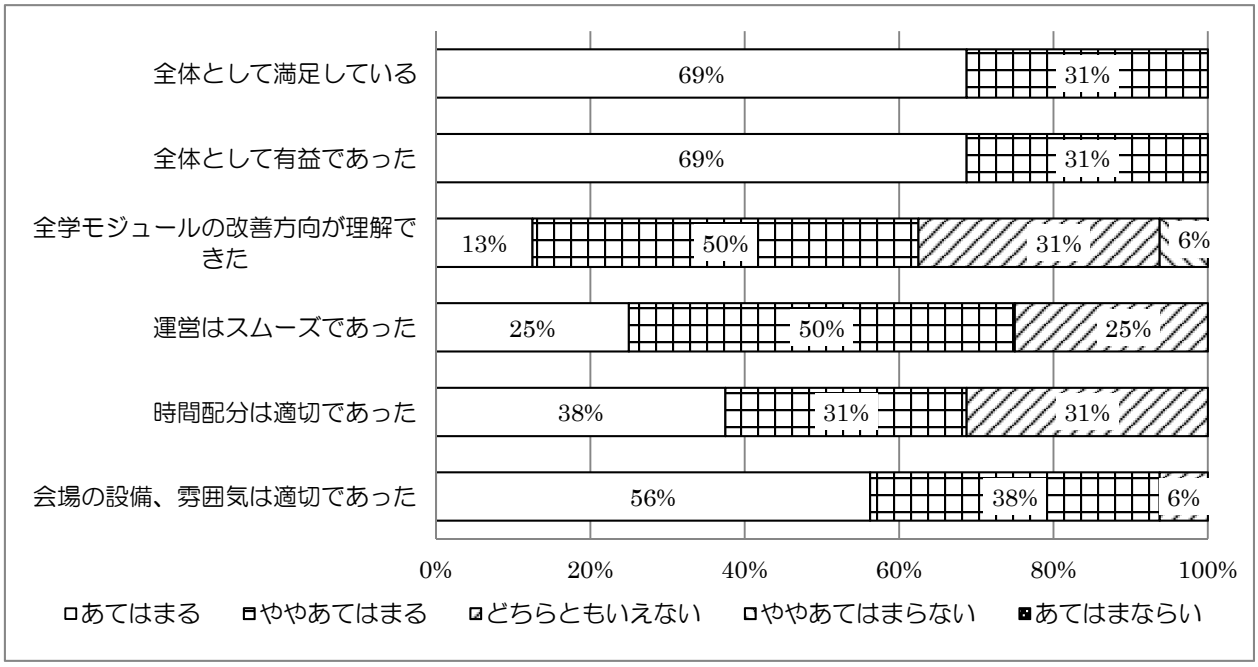
【参加者】

１７名（受講証発行対象者：１７名）

所　　属	人　数
経済学部	2
医歯薬学総合研究科（保系）	1
医歯薬学総合研究科（歯系）	3
医歯薬学総合研究科（薬系）	2

工学研究科	5
水産・環境科学総合研究科（環境）	2
情報メディア基盤センター	2
計	17

【参加者からの評価】



○　参加なさっての感想や意見がありましたら、ご記入下さい。

- 今回のテーマは、なかなか難しいです。でも大変有意義でした。
- 迷っていたが参加してよかった。（最初は後半だけでる予定だったのだが）
- 様々なとり組みについて、多くの意見が聞けた。
- 自由に発言させて頂いたので、参加して良かった。
- 参加者による意見交換・議論が多かったので満足した。理事も議論に参加され、十分に理解されたようだ。
- 他の授業の実践の様子がある程度理解でき、来年度の参考になった。
- ４月から担当するので参考のため出席した。大変参考になりました。様々な意見が出ておもしろかった。
- モジュールに関わっている教員の意識の差が大きい。今回参加するような教員はともかく、参加しない教員こそ、このようなＦＤが必要なのではないか。モジュールテーマの再設定、変更が重要。

- アクティブ・ラーニングのノウハウをおしえてほしい。また、評価（問題点が多い）のノウハウも教えてほしい。具体的な会を開催してはどうか。
- モジュールⅠ担当教員にもう少し参加してほしかった。
- 総括としては、参加者があまりに少なくてビックリした。
- もう少し参加者があって欲しかった。

○ 内容面・運営面のいずれでも、何か改善を要する点にお気づきでしたら、ご記入下さい。

- 討論の場が欲しかった。
- 選択が少なかったモジュールについては、学生に「なぜ選ばないのか」をきいて、改善し、選ばれるように努力、内容(コンテンツ)も検討。
- クリッカーの利用について何か考えた方が良いように思われる。情報メディア基盤センターのＷｅｂクリッカーも活用・紹介をしていきたいと思います。

○ 今後、ＦＤ・ＳＤのテーマや実施方法などに関して何かご希望がありましたら、ご記入ください。

- モジュール制、アクティブ・ラーニングについては、画期的な議論が必要でしょう。

【総　括】

モジュール形式による新たな教養教育の初年度の経験を持ち寄って検討するという企画については極めて重要であると考えていた。参加してみて、アクチブラーニングの多様な取り組み事例（成功不成功を含めて）を聞くこともできて、特に次年度以降モジュール科目を担当する教員（私も含めて）にとっては有意義なものであると感じた。モジュール制による新たな教養教育へ出発しようとしている重要な時期であり、またモジュール制の教育効果を拡大するためにはモジュール内の科目担当者間での連携が重要であると考えられるが、そのような視点から見ると、今回の参加者数は極めて不十分であった気がする。　（文責　早瀬 隆司）